

細胞培養加工における 生物化学工学の役割



講師: 紀ノ岡 正博先生
大阪大学大学院工学研究科生命先端工学専攻
生物プロセスシステム工学領域 教授

座長: 坂井田 功
山口大学医学部長

入場無料・定員50名

講師の御紹介

平成元年3月 大阪大学基礎工学部化学工学科卒業
平成3年5月 大阪大学大学院基礎工学研究科化学系専攻
化学工学分野博士後期課程 退学
平成3年6月 大阪大学基礎工学部 助手 採用
平成8年1月 学位 博士(工学)大阪大学
平成12年2月 大阪大学大学院基礎工学研究科 講師
平成15年4月 大阪大学大学院基礎工学研究科 助教授
平成21年4月 大阪大学大学院工学研究科生命先端工学 教授 現職

この間、平成8年10月～平成9年10月(1年間)、スイス連邦工科大学
(ETH) チューリッヒ校化学工学科にて客員研究員。

本講演では再生医療・組織工学を主とした領域における、
細胞・組織製品の製造にかかわる技術構築や、それらに
関わる生物化学工学の役割を概説する。

2015年2月24日(火)

19:00～20:30

開催場所

宇部市メディカル
クリエイティブセンター
(MCC) 1F 大会議室

〒755-0068 宇部市東小串一丁目1番36号

TEL 0836-35-0070

<問い合わせ・参加申し込み先>

山口大学医学部内 参加者申込み
⇒消化器病態内科学 高見 太郎 (0836-22-2241)

一般参加者 申込み

⇒メディバイオ事業研究会(代表 木村洋介)
medi-bio@mcc.city.ube.yamaguchi.jp



※車でお越しの方は隣接する大学病院駐車場をご利用ください
利用料金が8時間まで100円かかります

共催;山口大学医学部消化器病態内科学 再生医療の実現化ハイウェイ